



中 蔵 博之 議員

### やさしい行政とは 拒絶型でなく提案型

#### 公共施設等総合管理 計画の策定

【問】計画策定の前提として、あるべき行政サービスの水準、公共資産の適正値・適正量の議論が不可欠では。

【答】公共施設の量的・質的見直しは必要で、市民と情報共有し十分に議論させていただく。

【問】手遅れ・手戻りにならないよう、公共施設の適正配置・再配置の検討が必要では。

【答】適正配置・再配置の方向性を示す必要はあるが、立地適正化計画は慎重に検討する。

#### 誰ももやまじく まぢづく

【問】本庁駐車場の車イス専用区画は、雨天や降雪時の対応になって

いないのでは。

【答】利用者の立場に立ち必要な対策を講ずる。

【問】透析患者の通院手段の確保や、自己負担のあり方について検討はされたのか。

【答】現状把握に時間を要したが、できるだけ早く検討を進める。

【問】性的少数者LGBTに対する偏見や差別の解消を目指した啓発に取り組む考えは。

【答】人権だより等で意識啓発に努めたい。

【問】ハード面中心に構成されている誰にもやさしいまぢづくり条例の検証が必要では。

【答】条例施行から10年経過して、推進会議の中でも意見をいただいております。誰にもやさしいまぢづくり指針の見直しに取り組んでいる。



山 下 篤夫 議員

### 日々の備えが 最良の危機管理

#### 大規模災害に対する リスクマネジメント について

【問】高山市は観光が主要な産業の一つになっているが、大規模災害により観光資源が滅失した場合、経済をどのように再建するのか。

【答】農林畜産業など、様々な分野における「飛騨高山ブランド」の確立を行うことも地域経済のリスクマネジメントにつながるかと考える。

#### 観光政策について

【問】白山エコパークの拡張登録決定と「飛騨匠の技・こころー木とともに今に引き継ぐ1300年ー」の日本遺産登録が認定されたが、この二つの地域資源をどのように連携させて

誘客につなげるのか。

【答】これらの地域資源が歴史・文化に根ざした地域の人々の継続的な営みに支えられてきたことは市民全体にとっての財産であり、誇りである。新たな魅力として発信し誘客に取り組む。

#### 地場産品の 販売戦略について

【問】「飛騨牛革のランドセル」を飛騨高山ブランドとして育てるマーケティング戦略は。

【答】飛騨牛そのものとは別に、付加価値のある商品としての魅力があると考えている。様々な機会を捉えてPRしたい。



谷 澤 政司 議員

### 高山市の将来を担う 子どもへ思いやりを

#### 荘川町住民から要望

【問】名古屋、大阪、金沢からの利便性が良い。白山ユネスコエコパークを活用し誘客活動を。荘川町からの登山道開設を。

【答】荘川を出入り口とした周遊型の観光PR及び広域的誘客に一層努める。

登山道の整備は、地域の思いを確認し必要性や方向性を見極めた

#### 大島ダム下流域の大八 地区住民の安全対策を

【問】大島ダムの建設は30年前から進まない。国のダム検証の対象になったが進捗状況は。

【答】県では「宮川流域における総合的な治水対策プラン」において、

次期短期計画に位置付けられており、予断を待たずに検証を行うと伺っている。

大八賀川の治水対策は、ダム建設が最も効果的な整備であるので県へ要望する。

#### 子どもの安全対策を

【問】西小学校、総和保育園の南側道路。斐太高校前の合崎橋から県道交差点まで。速度を上げて走る車両が多い。通学生の安全対策を。

【答】道路標示や看板設置など、県公安委員会と相談して早期に取り組む。

【問】西小学校プールのコンクリート壁に亀裂あり緊急に安全対策を。

【答】プールの延長約50メートルの壁を撤去し改修工事を行う。